



日本共産党  
北茨城市委員会  
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行

市議団  
ニュース

ご相談は  
お気軽に

市議会議員  
福田 明  
43-0468

市議会議員  
鈴木やす子  
42-2462

# 市立病院の「改革プラン」

## 議会全協で 市が報告

「北茨城市立総合病院改革プラン」の内容が3月27日の市議会全員協議会で市から報告されました。

病院の統合や廃止を迫るもので、全国各地で批判の声があげられていました。

同プランは、政府の「公立病院改革ガイドライン」に対応して、公立病院を有する自治体では平成20年度中の策定を求められていたものです。政府が示したガイドラインは病院経営の効率化のみを追求するあまり、地域の医療実態を無視して、

今回の市のプランでは、「公立病院として今後すべき役割」として、今後とも日立保健医療圏の中核病院として急性期医療を提供すると同時に、二次救急医療・

周産期医療・へき地医療を担うこと、地域に不足している循環器疾患およびがんへの対応の強化がうたわれ

ています。

「再編・ネットワーク化への対応」については、医療圏の病院の診療科や医師の配置状況に応じて機能分担を明確にし、ネットワーク化する方向が、さらに「経営形態の見直しへの対応」については、現在の地方公営企業法の一部適用（財務

# 病院建設についての地域説明会

5月連休後から  
旧町村別に開催

新しい市立病院建設についての地域説明会が、今年5月の連休明けから旧7ヶ

適用）から全部適用への移行が盛り込まれています。

今後、この改革プランの進捗状況や結果はホームページなどで公表されることになっていきます。日本共産党市議団は「市民のいのちを守る『砦』となるような新病院の建設をめざして今後とも力をつくしたい」としています。

なお4月1日付けで、新しく院長に轟健氏（外科）、副院長に小山豊氏（内科）が赴任しました。

町村別に開催されます。日本共産党市議団も、市民の声を聞くことを市議会ですべてしてきました。

## ●市民課 日曜開庁

市役所の窓口が日曜にも開くようになります。実施されるのは10月からで、年末年始を除く毎週日曜日の午前8時30分～午後5時15分、本庁1階の市民課で取り扱われます。ただし、3ヶ所の市民サービスセンター

の第2・4日曜日の開庁はなくなりません。

## ●市長と議長の交際費

かねてから党市議団では、市長交際費の公開を主張してきました。この4月から、市長と市議会議長の交際費が公開されることになりました。

## ●市の機構改革

市の機構改革があり、「地域医療整備室」（市長公室企画政策課）が「新病院対策課」に昇格し、病院対策係が置かれます。

また、これまで建設課にあった市道の底地の管理が、用地管理課用地係に移管されます。これによって道路

## ●市役所新人事（敬称略）

- 市長公室長 白橋 茂\*
- 総務部長 豊田敏明
- 議会事務局長 鈴木利和\*
- 環境産業部長 大友正道\*
- 市民福祉部長 高橋 昇
- 都市建設部長 横山友紀
- 教育次長 芳賀健郎
- 水道部長 蛭田 恵
- 福祉事務所長 池亀隆文
- 図書館長 鈴木元廣
- 消防長 高星輝明

\* 継続

用地の管理の一元化をはかるとしています。このほか、準用河川の占用の申請・許可も用地管理課に移管されます。

# 「定額給付金」支給にあわせて プレミアム付き商品券も発売

半額を  
市が補助

3月27日の臨時議会です市の補正予算が通り、定額給付金（約7億5700万円）の支給がはじまります。

これに向けて、市と市商工会では何回かの協議のうえ、プレミアム付き商品券の発行を決めました。市商工会の窓口で4月24～30日、千円券の11枚綴り



# 春の妖精 “Spring Ephemeral”

中郷浄水場の近くの山すそに群生するカタクリとキクザキイチゲ。（4/3）

春一番に花を咲かせ、後の一年のほとんどは地下で過ごす植物たち。スプリング・エフェメラル（春のはかないもの）とよばれます。